

技術科【第2学年】年間指導・評価計画

府中市立府中第五中学校

1 各学年・各分野の学習目標

- (1) 生活や社会で利用されている生物育成、及びエネルギー変換についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解を深める。
- (2) 生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、製作図等に表現し、試作等を通じて具体化し、実践を評価・改善するなど、課題を解決する力を養う。
- (3) よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

2 指導内容および評価規準

(1) 生物育成の技術

月	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
7 9 10	- 育成する生物の成長、生態の特性等の原理・法則と、育成環境の調節方法等の基礎的な技術の仕組みについて理解している。 - 安全・適切な栽培又は飼育、検査等ができる技能を身に付けている。 - 生活や社会、環境との関わりを踏まえて、生物育成の技術の概念を理解している。	- 生物育成の技術に込められた問題解決の工夫について考えている。 - 問題を見いだして課題を設定し、育成環境の調節方法を構想して育成計画を立てるとともに、栽培又は飼育の過程や結果の評価、改善及び修正について考えている。 - 生物育成の技術を評価し、適切な選択と管理・運用の在り方や、新たな発想に基づく改良と応用について考えている。	- 主体的に生物育成の技術について考え、理解しようとしている。 - よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりしようとしている。 - よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生物育成の技術を工夫し創造しようとしている。

(2) エネルギー変換の技術

月	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
11 12 1 2 3	- 電気、運動、熱の特性等の原理・法則と、エネルギーの変換や伝達等に関わる基礎的な技術の仕組み及び保守点検の必要性について理解している。 - 安全・適切な製作、実装、点検及び調整等ができる技能を身に付けている。 - 生活や社会、環境との関わりを踏まえて、エネルギー変換の技術の概念を理解している。	- エネルギー変換の技術に込められた問題解決の工夫について考えている。 - 問題を見いだして課題を設定し、電気回路又は力学的な機構等を構想して設計を具体化するとともに、製作の過程や結果の評価、改善及び修正について考えている。 - エネルギー変換の技術を評価し、適切な選択と管理・運用の在り方や、新たな発想に基づく改良と応用について考えている。	- 主体的にエネルギー変換の技術について考え、理解しようとしている。 - よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりしようとしている。 - よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、エネルギー変換の技術を工夫し創造しようとしている。

(3) 情報の技術

月	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4 5 6	- 情報通信ネットワークの構成と、情報を利用するための基本的な仕組みを理解し、安全・適切なプログラムの制作、動作の確認及びデバッグ等ができる技能を身に付けている。 - 計測・制御システムの仕組みを理解し、安全・適切なプログラムの制作、動作の確認及びデバッグ等ができる技能を身に付けている。	- 問題を見いだして課題を設定し、使用するメディアを複合する方法とその効果的な利用方法等を構想して情報処理の手順を具体化するとともに、制作の過程や結果の評価、改善及び修正について考えている。 - 問題を見いだして課題を設定し、入出力されるデータの流れを元に計測・制御システムを構想して情報処理の手順を具体化するとともに、制作の過程や結果の評価、改善及び修正について考えている。	- よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりしようとしている。 - よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりしようとしている。

